

2015年9月吉日

日本社会事業大学大阪府支部同窓生各位

日本社会事業大学同窓会大阪府支部
支部長 白 江 清

日本社会事業大学大阪府支部同窓会 富山県支部訪問交流会の開催について（ご案内）

皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび当支部と富山県支部との訪問交流会を下記のとおり開催する運びとなりました。

一昨年開催の支部同窓会では、障がい者の就労支援等の実践が評価され、2012年に大学学会賞である木田賞を受賞された吉田勇次郎さんを富山県よりお招きし、ご講演いただきました。

今年度は、吉田さんが取り組みを進められている「NPO法人愛和報恩会」と、年齢や障がいの有無を問わない「富山型デイサービス」の取り組みを進められている「NPO法人このゆびと一まれ」を訪問見学し、富山県支部との交流を行うことになりました。

つきましては、皆様にご参加をいただきますようご案内申し上げます。ご参加をどうぞよろしくお願いいたします。

記

- ・日 時 2015年11月21日（土）～22日（日）【1泊2日】
- ・宿泊場所 「旅館 北吉」（富山市八尾町）
- ・日 程 <11月21日（土）>
朝大阪より富山までJR利用で移動
午後～「NPO法人愛和報恩会」施設等訪問・見学
夜 ～富山県支部同窓生との懇親会（場所：富山市八尾町「月のおと」）
富山市八尾町宿泊（旅館「北吉」）
- <11月22日（日）>
午前～「NPO法人このゆびと一まれ」施設等訪問・見学
午後～富山市内観光等
夕方富山より大阪までJR利用により帰阪
- ・費 用 3万円程度の自己負担（交通費、宿泊費、食事代、懇親会費）

<富山県支部 吉田勇次郎さんのご紹介>

NPO法人 愛和報恩会理事長、2012年木田賞受賞、学部25期・1985年卒。

※参加につきましては、別紙申し込み用紙に必要事項をご記入いただき、10月15日（木）までに下記までFAXにてご送付ください。FAXが難しい場合は下記に電話にてお申し込みください。参加お申し込みをいただいた方には、後日詳細について西野よりご連絡を差し上げます。なお、不参加の方は、近況やメッセージをFAX、メール等でいただければありがたいです。よろしくお願いいたします。

<お問合せ・申込み先>

同窓会大阪府支部 西野伸一郎（学部22期、1982年卒）

電話090-2191-3619 FAX072-427-8585

メールアドレス 09shin09@excite.co.jp

日本社会事業大学同窓会大阪府支部 富山県支部訪問交流会参加申し込み用紙
11月21日(土)～22日(日)

送付先 FAX 番号 072-427-8585 西野伸一郎宛て

※番号はお間違いなきようご注意ください。FAX 番号は電話兼用となっています。

訪問交流会参加について ※○を付けてください	参加 ()	不参加 ()
ご氏名	(旧姓)	
学部種別・卒業年	学部種別	卒業年 年()期
ご住所	〒	
自宅電話番号		
携帯電話番号		
近況報告・メッセージ等		
質問・問い合わせ事項等		

【吉田勇次郎さん、NPO 法人愛和報恩会について】

(日本社会事業大学同窓会ホームページより)

11月9日(土)大阪府支部同窓会が開催されました。2013年11月9日(土)

(前文省略) 大学学会賞である木田賞を受賞され(中略) NPO福祉法人「愛和報恩会」理事長を務める吉田さんの講演が行われた。吉田さんは、富山県の八尾町(富山市)などで過疎化する地域の農業再生という課題と、障がい者支援という二つの課題への取り組みを進めている。具体的には耕作放棄地での稲作等による農業経営を行い、障がいをもつ人たちがその担い手となり、地域社会・農業の再生を図り、障がいをもつ人たちの誇りと生きがいにつなげていくことをめざし取り組みを進めている。農業経営と障がい者支援の両立の難しさなど困難な状況に直面しながらも、日々実践を積み重ねられている話を聞かせていただき、大きな刺激を受けた。(以下省略)



【NPO 法人このゆびとーまれについて】

(このゆびとーまれパンフレットより)

「ふつうの日常生活」を大切にしています。

「このゆびとーまれ」は、必要な時に誰でも利用できる「民営デイケアハウス」として、平成5年にスタートしました。平成10年には県独自の交付金が交付され、行政と連携した「富山型デイサービス」を全国に先駆けて実践してきました。

子ども、お年寄りも、障害者も、いろんな人がお互いに支え合いながら、地域の中で自分らしい暮らしを見つけられるように、小規模であたたかい「ふつうの日常生活」を、「このゆびとーまれ」は大切にしています。